

放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

概要

- ・環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線や地域の環境再生への取り組みなどについて、分かりやすい情報を提供しています。
- ・放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター、環境再生プラザを主な拠点として活動しています。

これまでの進捗

1月31日時点

項目	2020年度 1月分	2020年度 累計	
■相談員支援センター (単位：回)			
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	0	4
	専門家派遣	1	5
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	3	30
	車座意見交換会	0	10
■環境再生プラザ (単位：回)			
・専門家派遣	自治体など	2	25
	小中学校など	2	36
	その他	0	8
・移動展示	2 (31日)	40 (72日)	
■その他 (WBC単位：日) (ガンマカメラ単位：台日)			
・個人線量測定 (WBC)の支援	0	48	
・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援	14	133	

(リスクコミュニケーション相談員支援センター実施分)

◆**専門家派遣** ※オンライン

- ・ 1/28 葛尾村 ※

◆**住民セミナー**

- ・ 1/21 喜多方市立山都中学校 (1学年)
- ・ 1/21 喜多方市立山都中学校 (2学年)
- ・ 1/21 喜多方市立山都中学校 (3学年)

(環境再生プラザ実施分)

◆**専門家派遣** ※オンライン

<自治体など>

- ・ 1/18 須賀川市環境課
- ・ 1/28 郡山市原子力災害総合対策課

<小中学校など>

- ・ 1/19 相馬市立中村第一小学校 (6学年) ※
- ・ 1/27 南相馬市立石神第二小学校 (4学年) ※



中村第一小学校では、オンラインにて福島の環境再生についての授業を行いました。

◆**移動展示**

- ・ 12/19 エコライフ・フェア 2020 online
(12/19 ~1/17実施・計30日間)
- ・ 1/19 相馬市立中村第一小学校 (1,2学年)